

# 令和2年度の目玉研究等 内水面研究所

## ◆「青い森 <sup>くれない</sup> 紅サーモン」生産体制強化事業

### 【背景】

- ・1990年頃からノルウェー産アトランティックサーモンとチリ産ニジマス(流通名はトラウトサーモン)が輸入されるようになり、これらの輸入量は、年間10万トンに達しています。
- ・これらサーモンは、刺身・寿司ネタとして消費者に受け入れられ、30代より若い年代では、最も好きな寿司ネタであるとのアンケート結果もあります。
- ・近年では、ご当地サーモンと呼ばれる国産サーモンが販売されるようになり、本県産ブランドサーモンの登場も期待されていました。

### 【目的】

- ・今年秋に予定している「青い森 紅サーモン」の販売開始にむけ、生産量と品質を安定させるための技術支援を行います。

### 【R2目標】

- ・紅サーモンの品質を安定させるために、出荷時に実施する餌止め期間、血抜き処理方法等についての手順を作成します。
- ・令和3年以降に生産販売を予定している民間養魚場の飼育環境を把握し、各養魚場での最適な仕上げ育成条件を定め、指導します。

### 【今後】

- ・年間30トン生産を目標に増産に向けた支援を行います。



民間養魚場での測定作業



青い森 紅サーモンの刺身



青い森 紅サーモン

お問い合わせ

内水面研究所 養殖技術部(電話0176-23-2405)

Aomori Prefectural Industrial Technology Research Center AITC

地方独立行政法人 青森県産業技術センター

